

名称**令和の建売住宅**

令和の家の特徴で感じるのは屋根の違い。昔は屋根といえば切妻か寄棟、入母屋でしたが、最近は陸屋根・片流れの屋根の比率が高くなったように思います。これも太陽光パネルの普及によるものなのでしょうか？という事で本作品は陸屋根の住宅としています。



太陽光パネルの目立つ屋根

**特集****ウッドタウンの家**

ウッドタウンは昭和の末期に造成されたニュータウンです。当初は緑豊かな公園都市を目指し、宅地内に緑地帯が設けられていました。街開きから約40年を経た現在では当初のコンセプトも変わりつつあり緑の少ない住宅や塀やコンクリートやブロックで固めた外溝の住宅が増えています。下の写真は平成10年代の家、右の写真は令和の家です。

**兵庫県三田市**